

バイオスタウン構想分析DB

[【リンク】江津市バイオスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口 (人)	面積 (km ²)
		公表回	公表年月日				
41	2010.3.31			島根県	江津市	27,774	268.5
構想の要約		江津市は、バイオマス資源の有効利用から環境負荷の少ない循環型社会の形成を目指し、産業の振興や新たな雇用創出、地域農産物の普及拡大、都市農村交流、UJターン等の推進といった、総合的なバイオマス利用の取組を推進する。					
構想に盛り込まれた事業		①林地残材のエネルギー利用 ③廃食用油の利活用の推進 ⑤剪定枝等、草本バイオマスの利活用推進 ⑦パルプカスの市内利用の推進		②畜産廃棄物の利活用推進 ④食品残さの利活用推進 ⑥竹林の有効活用			
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス				
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど		資源作物
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部		
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材	○	
廃食用油	○	果樹剪定枝		
水産加工残さ		竹材	○	
製材工場等残材	○	その他()		
建設発生木材	○			
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草	○			
古紙・廃棄紙				
下水汚泥など	○			
その他(パルプカス)	○			

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	○
飼料化	○	直接燃焼	
バイオマスプラスチック製造		ガス化	
その他()		炭化	
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	○
		バイオディーゼル燃料化	○
		バイオエタノール化	
		その他()	

バイオスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事

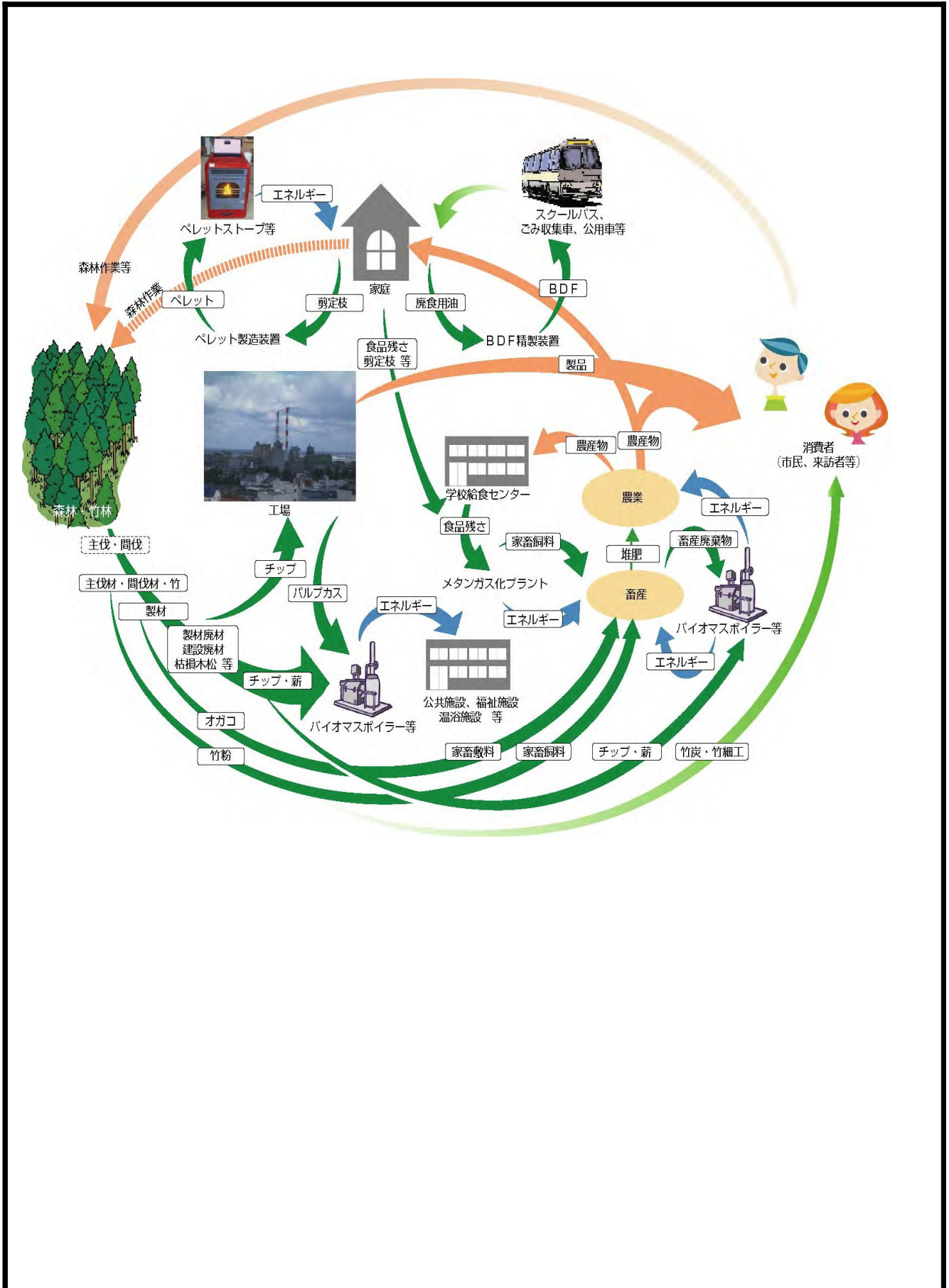
実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

バイオマス利活用目標
(バイオマスタウン構想書からコピー)

バイオマス	賦存量(t)		変換・処理方法	仕向量(t)		利用率 (%)	市内利 用率(%)
	湿潤量	炭素換算量		湿潤量	炭素換算量		
廃棄物系バイオマス							
畜産廃棄物	16,864	1,006		16,864	1,006	100	98
乳用牛(搾乳牛)	1,161	69	堆肥化	1,161	69	100	100
乳用牛(育成牛)	22	1	堆肥化	22	1	100	100
肉用牛(2歳未満)	2	0	堆肥化	2	0	100	100
肉用牛(2歳以上)	110	7	堆肥化	110	7	100	100
豚(肉用豚)	12,943	772	堆肥化/燃料化	15,569	929	100	98
豚(繁殖用)	2,626	157					
食品残さ(家庭系)	1,395	62	畜産飼料化/堆肥化	698	31	50	50
食品残さ(給食)	19	1	畜産飼料化/堆肥化	19	1	100	100
草本バイオマス(剪定枝等)	995	222	燃料化/堆肥化	896	200	90	90
食品加工残さ	1,941	86	焼却処理	0	0	0	0
廃食用油	87	62	BDF化	87	62	100	100
製材廃材	1,280	577	家畜数量、チップ	1,280	577	100	100
建設廃材	2,472	1,089		2,472	1,089	100	-
(建設廃材内訳)	1,731	762	燃料チップ	1,731	762	100	83
	494	218	家畜数量	494	218	100	-
	247	109	法面・マルチング材	247	109	100	-
パルプカス	720	157	燃料化	720	157	100	-
下水汚泥	367	35	堆肥化	27	3	9	9
合計	26,140	3,297		23,063	3,126	95	-
未利用バイオマス							
林地残材(主伐+利用間伐)	518	115	燃料化	259	58	50	50
竹林	44,428	7,933	畜産飼料/燃料化	60	11	0.14	0.14
合計	44,946	8,048		319	69	1	1

バイオマスタウン構想概要図

(バイオマスタウン構想書からコピー)



実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)